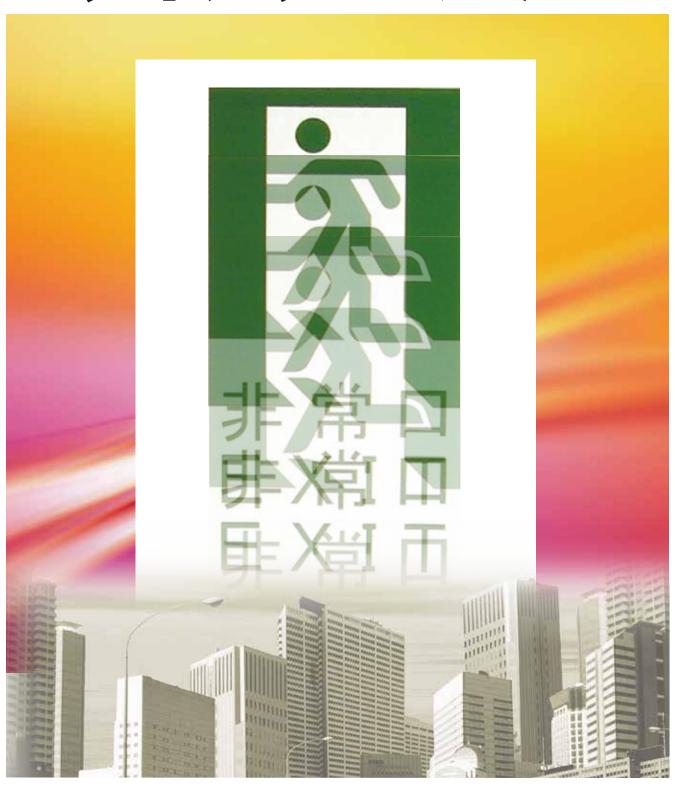


耐火クロス製防火防煙スクリーン【バランスタイプ】

タイカクロス ミニ



「安心と安全」の機能を柔らかな

洋シヤッターの『タイカクロス ミニ』は本体にシリカクロスを使用した、エレベータ前区画に最も適した布製の防火防煙スクリーンです。避難時の楽々操作、省スペース納まり、周囲の美観を損なわないデザインも大きな魅力。日頃ひんぱんに利用するエレベータ前の区画に「安心と安全」をお届けします。

■特長

●省スペース

ケース・ガイドレールは小さく、巻取り部分もコンパクトですっきり納まります。露出納まり・天井内納まり、スチール仕様・ステンレス仕様があります。

●高い安全性

非常時、降下速度は調速機の働きにより 一定に保たれるため安全です。スクリー ン本体は軽量ですから、降下中でも手で 軽く持ち上げて避難することができます。

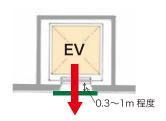
●簡単操作

スクリーン本体が避難口となります。取手を持ち上げると軽く開放でき、避難後、スクリーンは自動的に降下して閉鎖します。

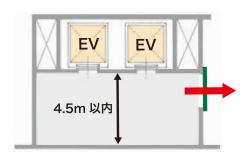


■設置例

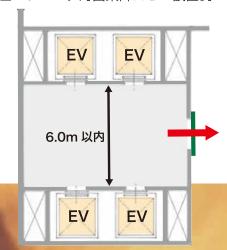
■エレベータ乗り場戸前設置例



■エレベーター列乗降ロビー設置例



■エレベータ対面乗降ロビー設置例



安心・安全・軽量コンパクト タイカクロス ミニ

素材がさらに高めました。

■避難方法

火災等による各感知器の作動後また クリーンが自重降下し全閉します。 は随時閉鎖装置の操作後、 直ちにス



B 取手に手をかけて引き上げ



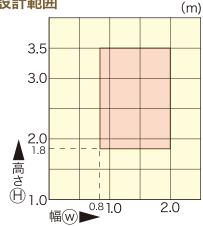
1



避難後、 全閉します。 スクリーンは自動降下して



■設計範囲



■性能

性能		該当条文	大臣認定番号
特定防火設備		建築基準法施行令 第112条第1項	EA-0333
遮煙性能を 有する防火設備	エレベータ前の 空間を含まない	建築基準法施行令 第112条 第19項第2号	CAS-0695
	エレベータ前の 空間を含む		CAS-0694

■仕様

スクリーン	樹脂コーティングシリカクロス(0.7mm)	
ガイドレール、 座板、まぐさ	スチール(アイボリーホワイト) or ステンレス	
ケース	スチール(アイボリーホワイト)	
開閉性能	1500 回	

※スクリーンは布製ですのでシワが生じる場合がありますが防火・防煙性能上の問題はありません。

■設置上の注意

タイカクロス設置については、スクリーンの物性上、破損等を防ぐため以下に留意してください。

- 1.常時開放方式の特定防火設備とし、日常開閉する用途には使用できません。
- 2. 機械排煙を行う区画には設置できません。(圧力調整により、クロス閉鎖時の圧力差が30Pa以下にできる場合は除きます。)
- 3. ガス系消火設備(二酸化炭素・窒素など)が設置されている空間はガスにより高圧力がクロスに加わり破損する可能性があるので設置できません。
- 4. 強い風圧を受ける可能性のある以下の場所には使用できません。(直接風圧を受けない対策がされている場合を除きます。)
 - 屋外に直接面した区画 ●地下鉄のホームにつながっている区画 (列車通過時の風圧を受ける場所)
- 5. 倉庫・物販店舗の売場等で荷物、家具、棚等の転倒によりクロスを破損させる場所には設置できません。 (倒壊防止対策がとられている場合、転倒してもクロスに当たらない場合は除きます。)
- 6. クロス近辺 (2m 以内) に天井から吊り下げられている重量物 (空調機、照明器具、音響設備等) が火災時に落下してクロスを破損するおそれのある 場所には設置できません。
- 7.厨房等のように多量の油煙、水蒸気等が発生する場所は、巻かれたスクリーン同士が密着して降下障害の可能性がありますので設置できません。
- 8. 非常用エレベーター前の区画には設置できません。(消防署の事前に了承を得ている場合を除きます。)
- 9. 外壁開口部、防犯管理が必要となる場所には設置できません。
- 10. 通常の避難に供する部分 (居室からの避難経路を遮る部分) には設置できません。

※防火設備として満足な性能を確保できるように、一般社団法人日本シヤッター・ドア協会が定めた基準を参考に、設置上の注意事項として定めています。

納まり図 ■正面図 ■ガイドレール納まり (スチール) ■断面図 (30) 120 巻取りユニット 自動閉鎖装置 調速機 露出納まり 調速機 まぐさ 170 170 100 レール内蔵型 随時閉鎖装置 (55) 随時閉鎖装置 70 0 非常口 1 X 3 埋込納まり 避難方向 ガイドレール ⊞ 取手 ë Ui. 座板 0 (30) <u>W</u> 105 0 レール内蔵型随時閉鎖装置納まり レール内蔵型随時閉鎖装置納まり ■ケース露出納まり ■ケース天井内納まり (30) 120 120 20 (W) 105 220

東洋シヤッター株式会社

本 社 〒542-0081 大阪市中央区南船場2-3-2南船場ハートビル12F ☎06 (4705) 2110 東京本社 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5日本橋Kビル ☎03 (3639) 0551 (ホームページ) http://www.toyo-shutter.co.jp

●お問い合わせ、ご用命は・

⊞

- ■当カタログ製品のデザイン、仕様等は改良のため予告なく変更する場合があります。
- ■写真は印刷物のため、実際の色・材質感とは多少異なる場合があります。

②使がかンを押すことで、レイト 起きます。②レバーを引くとスクリー。 降下します。

① #f 🖒

ステンレスレールの場合/ステンレス製スチールレールの場合/亜鉛ダイカスト製※調速機側レールの設置となります。

随時閉鎖装置材質

Ö

PUSH

(30)

(118)